1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日
3. 業務の範囲	(1)維持管理に関すること。 (2)運営業務に関すること。

4. 採点表				実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
評価項目	細目	配点	採点基準					
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	5	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 笠原中央公民館:平均値比(118%)=利用率23.3(%)÷19.7%(上記(2)適用) 笠原体育館:平均値比(104%)=利用率(58%)÷56%(上記(2)適用) 笠原分館:平均値比(102%)=57,337冊÷56,378冊(上記(2)適用)	105%以上 5点	年次報告書P198~202(利用率・利用人数) ※平均値比●%=(H25年度実績)÷(過去2年間実績平均値) 【笠原中央公民館】 視聴覚室:26.7%(平均値比128% =26.7%÷20.8%) 会議室1-1:33.7%(平均値比144% =37.7%÷26.2%) 会議室1-2:27.2%(平均値比130% =27.2%÷21.0%) 会議室2:20.8%(平均値比86% =20.8%÷24.3%) 会議室3:26.2%(平均値比101% =26.2%÷25.9%) 料理教室:10.7%(平均値92% =10.7%÷11.6%) 和室1:18.1%(平均値比91% =18.1%÷19.8%) 和室2:12.9%(平均値比96% =12.9%÷13.5%) 茶室1:9.3%(平均値比96% =9.3%÷9.7%) 茶室2:6.1%(平均値比79% =6.1%÷7.7%) ホール:28.5%(平均値102% =28.5%÷27.9%) 【笠原体育館】 第1競技場 59.5%(平均値比99%=59.5%÷60.2%) 第2競技場 55.4%(平均値比112%=55.4%÷49.6%) 第3競技場 60.0%(平均値比105%=60.0%÷58.9%) 【図書館分館】 <1日当たりの利用冊数> 平均値比101%= 192冊÷190冊 笠原中央公民館 5点 笠原体育館 4点 笠原分館 4点 ※ 点数の比率を3施設の指定管理料の割合で計算(笠原中央公民館:笠原体育館:図書館分館=5:4:1) 総合点 4.5点	5点	
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 笠原中央公民館:平均値比(98%)=利用人数(延べ50,640人)÷51,571人(上記(2)適用) 笠原体育館:平均値比(100%)=利用人数(延べ71,784人)÷71,810人(上記(2)適用) 笠原分館:平均値比(103%)=利用人数(延べ13,142人)÷12,812人(上記(2)適用)	105%未満~95% 4点	年次報告書P198~202(利用率・利用人数) ※平均値比●%=(H25年度実績)÷(過去2年間実績平均値) 【笠原中央公民館】 視聴覚室:6,117人(平均値比108% =6,117人÷5,639人) 会議室1-1:7,663人(平均値比121% =7,663人÷6,310人) 会議室1-2:5,429人(平均値比105% =5,429人÷5,162人) 会議室2:3,167人(平均値比73% =3,167人÷4,331人) 会議室3:2,715人(平均値比74% =2,715人÷3,663人) 料理教室:1,765人(平均値84% =1,765人÷2,095人) 和室1:2,560人(平均値比75% =2,560人÷3,415人) 和室2:2,301人(平均値比83% =2,301人÷2,788人) 茶室1:719人(平均値比56% =719人÷1,274人) 茶室2:688人(平均値比64% =688人÷1,069人) ホール:16,180人(平均値109% =16,180人÷14,867人) 陶芸工房:1,336人(平均値139% =1,336人÷961人) 【笠原体育館】 第1競技場:17,623人(平均値比79%=17,623人÷22,192人) 第2競技場:14,186人(平均値比115%=14,186人÷12,303人) 第3競技場:10,011人(平均値比120%=10,011人÷8,338人) 個人利用:4,869人(平均値比107%=4,869人÷4,561人) トレーニング室:25,095人(平均値比103%=25,095人÷24,416人) 【図書館分館】 <1日当たりの利用人数> 平均値比102%= 44冊÷43冊 笠原中央公民館 4点 笠原体育館 4点 笠原分館 4点 ※ 点数の比率を3施設の指定管理料の割合で計算(笠原中央公民館:笠原体育館:図書館分館=5:4:1) 総合点 4点	4点

		2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点	<p>【笠原体育館】 <地域活性化事業>笠原各区対抗ソフトバレーボール大会162人・スポレクかさはら2013 300人・第9回たじみキンボール大会40人、スポーツ体験フェスティバル450人 ※事業詳細は、年次報告書P.219~220参照(事業報告書)</p> <p>【笠原中央公民館】 ※年次報告書P209~216 <公民館文化祭>文化祭 ステージ部門 参加者 600人 <かさはら探検隊> 全11回 延べ114人 <ことぶき学級> 2講座 540人 <かさはらこども太鼓>かさはら和太鼓クラブISAMI 参加者 延べ 540人 <かさはらいこまい祭> 参加者 3,000人</p> <p>【図書館分館】 ※年次報告書P216~218 <読書普及活動>企画展示 42回 <読書団体支援事業>おはなしの会 ボランティアグループ「カッパの会」による読み聞かせ支援 11回</p>	仕様書以上 13点	<p>【笠原体育館】 ・スポレクかさはら2013では、各世代を対象としたスポーツイベントを開催し、スポーツを楽しむ機会の提供として定着して。 ・第9回キンボール大会は、昨年度まで単独開催としていたものをスポレクかさはら2013との連携開催としたことで、参加者数減少の歯止となった。</p> <p>【笠原中央公民館】 ・昨年度スタートした「かさはら子ども太鼓」は、さまざまな演奏機会を設けた。 ・かさはらいこまい祭は、パフォーマンスステージ、体験コーナーなどに多くの市民が参加した。企画・運営には高校生ボランティアが参加した。 ・文化祭を「ふれあい福祉まつり」と同時開催し、交流事業とすることができた。</p> <p>【図書館分館】 ・年間を通じて企画展示を開催した。</p> <p>笠原中央公民館 13点 笠原体育館 14点 図書館分館 11点</p> <p>※ 点数の比率を3施設の指定管理料の割合で計算(笠原中央公民館:笠原体育館:図書館分館=5:4:1) 総合点 13.2点</p>	13点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	<p>【笠原体育館】 <健康増進事業>ソフトエアロビクス体操(5回)173人・らくらく筋力アップ体操(12回)154人、ほか5講座485人 <スポーツ活動支援事業>コースデビューに向けたゴルフ教室(10回)180人・ちびっこくるりん体操教室(6回)156人・夏休みキッズスポーツスタジアム(1回)832人、ほか16講座1,127人 ※事業詳細は、年次報告書P.219~220参照(事業報告書)</p> <p>【笠原中央公民館】 ※年次報告書P.209~216参照(事業報告書) ・誰でも参加できる音楽劇「われらのレ・ミゼラブル」参加者 1,200人 ・未来予想図を描くシリーズ 4回(地域の皆さんと地域の課題や地域の魅力を考える)延べ330人 ・近隣地区アウトリーチ事業「夏休み映画会」(滝呂地区)300人 ほか</p> <p>【図書館分館】 年次報告書P.216 ~218参照(事業報告書) ・おはなしの会アウトリーチ(全12回) 笠原地域子育て支援センターで、図書ボランティアと絵本の読み聞かせを実施しました。 延べ 273人</p>	期待以上 14点	<p>【笠原体育館】 ・子どもから高齢者に至るまで、それぞれの年代層の特徴をとらえ、工夫されたプログラムサービス(各事業)が実施されていた。 ・成人の健康づくり及び体力増進において興味深い内容とした講座を展開し、トレーニング室の有効利用につながった。 ・昨年度に引き続き、子どもの運動能力向上事業は好評で、継続的事业として定着し子どもの体力向上に寄与。 ・公民館との併設利点を活かし、公民館事業と連携した体育館の使い方は有効で、継続的な利用へとつながっている。 ・今後も市民の運動ニーズをとらえた事業展開に期待するところ。</p> <p>【笠原中央公民館】 ・市民参加プロジェクト「誰でも参加できる音楽劇」は8歳から70歳まで総勢80人の市民が参加し、半年に及ぶ練習の成果を発表する場となった。出演者・スタッフが一体となって創り上げた舞台は観客に大きな感動を与えた。 ・市立公民館のない地域「滝呂地域」へのアウトリーチ事業として映画上映会を開催した。 ・「未来予想図を描くシリーズ」は新しい取り組みで地域課題や地域の魅力を考えるよい機会となったことは評価できる。</p> <p>【図書館分館】 ・アウトリーチ事業として、子育て支援センターで絵本の読み聞かせ会を開催し、延べ273人の参加者があった。</p> <p>笠原中央公民館 14点 笠原体育館 14点 図書館分館 11点</p> <p>※ 点数の比率を3施設の指定管理料の割合で計算(笠原中央公民館:笠原体育館:図書館分館=5:4:1) 総合点 13.7点</p>	14点
施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・年次報告書P.203~204(維持管理業務) ※清掃業務参照(施設内、トイレ清掃/毎日、ガラス清掃/年2回、床洗浄・ワックス仕上げ/年1回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②保守・点検			・年次報告書P.203~204(維持管理業務) ※建築設備管理参照(自動扉保守点検/年4回、トレーニング機器保守点検/動作・毎日、総合・年2回)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		③保安・警備			・年次報告書P.203~204(維持管理業務) ※防災・防犯管理参照(人的警備/毎日、機械警備/毎日24時間)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④小規模修繕			・年次報告書P.205~.206(有償修理の内訳) ※笠原体育館参照(2階ウォータークーラー取付、1階廊下網戸設置、第1競技場壁修繕ほか13件、総額 1,047,513円) ※笠原中央公民館(冷温水発生装置修繕 222,600円、折り畳みテーブル購入 236,250円ほか 17件 総額 1,537,411円)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 【特筆すべき点】25年度は特に、ウォータークーラー設置や網戸設置など「暑さ対策」に注力し、快適な体育館利用に寄与した。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・開館日の毎朝、危険箇所及び安全確認について、職員の見回りにより異常の有無を確認しています。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。 【特筆すべき点】職員の見回りでは、匂い・音・視覚による点検が行われている。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理しています。(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②環境への配慮			・トレーニング室のエアコンの室温管理(23年度設定) ・事務所内ネットワークを構築し、ペーパーレス化を推進(ごみは分類廃棄、資源は再利用) ・館内の照明(競技場や廊下等)は、利用に支障のない範囲で消灯に心掛けています。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
		③バリアフリー			・福祉団体の利用時は、身障者用駐車場の臨時増設を行っています。 ・車イス利用者がスロープを利用する際は、職員が同行サポートを実施しています。 ・1階廊下の窓に手すりを設置し、落下防止に努めました。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。	
	④備品管理		・備品点検簿を作成し、毎日の始業前に確認(数量、消耗度、異常の有無)を実施しました。 ・備品の故障や消耗については、速やかに修繕及び新規購入に努めています	適正(普通) 2点	適正に管理されている。			

			⑤個人情報保護		・多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施しています。 ・そのほか、書類廃棄はシュレッダーで裁断した後、職員が直接処分場へ持ち込み廃棄を確認しています。	適正(普通) 2点	適正に管理されている。		
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	【笠原体育館】<1件> 中学生のバレーボール練習時、熱中症の症状を発見しました。 【対応】涼しい場所へ移動しスポーツクーラー、冷却剤で冷却後、保護者へ引き渡しました。 【笠原中央公民館】 エレベーター上昇時の振動⇒ポンプとモーターとの連結ベルト交換しました。 年末年始の水道使用量が年間最大を記録⇒建物地下の漏水を発見。パイプ工事	事故なし・対応に不備なし 0点	【笠原体育館】 救急車による緊急搬送の必要性を検討しながら症状を観察し、保護者への連絡及び引き渡しと適正な対応がとれた。 【笠原中央公民館】 日頃の点検により、不具合を早期に発見し、適切な対応できている。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支		5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入121,394,635円÷支出119,395,056円=102% 笠原地区文化体育施設事業として全体収支としています。	105%未満~100% 4点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	4点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	【笠原体育館】 ・洋式トイレの設置要望 → H26で指定管理者と市で共同改修を実施予定。(補助事業) ・トレーニング室利用環境の充実 → ランニングマシン待ち時間表示を導入、血圧測定器の設置等 ・暑さ対策 → スポットクーラー、大型扇風機、冷水器、網戸を設置しました。 【笠原中央公民館】 ・情報がなかなか届かない ⇒ 広報紙「あしすと」を施設利用者に直接手渡し。ホームページの全面リニューアル。 ・冬場のコート、上着などのハンガーラックがほしい ⇒ 各貸部屋にハンガーラックを設置しました。 ・タイルの展示がみたい ⇒ 笠原町地内のモザイクアートの情報をMAPに記し、提供しました。 【図書館分館】 ・本の場所がわからない ⇒ 館内3か所に書架の配置図を設置しました。 ・大活字本を増やしてほしい ⇒ 本館所蔵本の入れ替えを定期的に行いました。 ・おすすめの小説をおしえてほしい ⇒ 職員がオリジナルキャプションを添えて本を紹介しました。	期待以上 8点	要望に対し、迅速かつ適切に対応できている。 特に笠原体育館においては、長年の課題としていた「暑さ対策」について改善され、利用者満足度が向上した。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	【笠原体育館】 ・体育館と公民館の事業同時開催時の駐車場不足。(駐車場混雑予想カレンダーを掲示、利用者への事前アナウンス、催事案内を掲示し啓発対応) ・トレーニング室の担当職員が業務中に雑誌を読んでいた。(実際には書籍内容の確認だったが、誤解を招く行動を慎むよう指導しました) 【笠原中央公民館】 ・駐車場の白線がみえない ⇒ 平成27年度モザイクタイルミュージアム建設時に市が整備します。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情ではあるが、駐車場不足は物理的要因であるため、予め混雑予想をアナウンスするなど可能な限り対応策はとれている。また、職員の読書は利用者の誤解もあると考えるが、誤解を招かぬよう適切な指示がされている。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	【笠原体育館】 ・子ども向けスポーツを積極的に展開し、公民館等の文化施設を活用したアウトリーチ事業を計画し、実施します。 ・トレーニング室で、高齢者や女性の利用者が年々増加していることから、今後も初心者を対象とした講習を定期的に行います。 ・トレーニング室機器は、利用者動向調査を実施し、利用実態に合った機器の導入・リニューアルを進めます。 ・省エネ、省コストを目的に、照明のLED化を検討します。 【笠原中央公民館】 ・利用団体の活性化、会員増に向けた取り組みをサポートします。 ・時代やニーズに即した活動が行えるよう設備を充実します。 ・ホールの有効活用を進めます。 【図書館分館】 ・FACEBOOKを開設し、情報を随時提供し、「来るたびに变化がある図書館」を広め、来館を促進します。 ・広報紙等を用いて、ボランティアの会員増に向けた取り組みを行います。	期待以上 13点	【笠原体育館】 ・市民スポーツの機会と場の提供について、笠原体育館内に限らず広く地域で事業展開することは市の施策にマッチしている。 ・トレーニング室の有効利用法や施設整備について計画が明瞭であり、効果に期待したい。 ・省エネ、省コスト対策においても計画が明瞭であり、効果に期待したい。 【笠原中央公民館】 ・快適な施設環境整備のため老朽化した部屋や廊下の内装整備や改修を行った。 ・未来予想図を描くシリーズなど、地域課題に取り組むことができたことは評価できる。 ・市民とともに考え、作り出す事業を今後継続させ、利用者の増加に結び付けてほしい。 【図書館分館】 ・毎年順調に利用者を増加させている。 ・更なる利用率の向上に向け、新たな取り組みに期待したい。	笠原中央公民館 13点 笠原体育館 14点 図書館分館 11点 ※ 点数の比率を3施設の指定管理料の割合で計算(笠原中央公民館:笠原体育館:図書館分館=5:4:1) 総合点 13.2点	13点
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施しています。	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	

合計	100	<p>【4段階評価】</p> <p>極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下</p>		<p>全体的な評価</p> <p>【笠原体育館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長年課題としていた「暑さ対策」について、大幅に改善されている。 ・各年代層のニーズに合った運動・スポーツの機会と場が提供されている。 ・今後の笠原体育館の在り方について検討し、具体的に計画することができている。 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体と連携し、笠原地区の地域性を十分活かした事業を実施することができた。 ・地域課題に取り組む新規事業を実施することができた。 <p>【図書館分館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に企画展に取り組み、「いつも新しいことが発見できる」図書館を目指すことができた。 ・中央公民館や体育施設と図書館職員と連携し、図書館から施設の取り組みを発信することができた。 ・子育て支援センターにおいて、図書館笠原分館で開催している「おはなしの会」をボランティアと連携して実施し、定期的におはなしの会を開催することができた。 <p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全性、機能性の観点から設備等の修繕や整備について積極的に対応している。 ・施設の故障及び備品管理に対し、迅速かつ適正に処理している。 ・利用者の要望、苦情に対し、迅速かつ適正に処理している。 ・全体的な施設の管理運営について、概ね良好に行われている。 	合計85点 極めて良好
----	-----	---	--	--	---------------------------